

海の学び舎 わくわくキッズパーク

入館料・
各プログラム
参加料
無料

船の科学館別館展示場が、夏休み模様替えします

2019 7/15 (月・祝) → 8/25 (日)

AM 10:00 ~ PM 5:00

月曜休館 (ただし、7/15(月)、8/12(月)は開館
7/16(火)、8/13(火)は休館)



週末・祝日ごとに
プログラムを実施します



自由研究にも
オススメ!

研究成果を
お持ち帰り
いただけます



“さわって・つくって・はっけん” しちゃおう!



七つの海をひとつに結ぶ
船の科学館

【お問い合わせ】
TEL: 03(5500)1111
〒135-8587 東京都品川区東八潮3-1

イベントの詳細は、船の科学館ホームページで
ご確認ください

船の科学館

検索



スタンプを集めて
記念品を
ゲットしよう!

引き換え

宗谷①

船の科学館 見学スタンプラリー

日本で初めて南極観測にいった南極観測船“宗谷”と
別館展示場を見学して、スタンプを集めよう!
別館展示場2種類、“宗谷”3種類のスタンプを
全部集めて、記念品をもらおう!

別館⑤

宗谷②

別館④

宗谷③

★記念品の交換について ・場所：別館展示場受付もしくは宗谷乗船見学入口
・時間：AM10:00~PM4:45
※記念品のお渡しは、おひとりにつき1点までとさせていただきます。

ACCESS
MAP



新交通「ゆりかもめ」新橋駅(17分)・豊洲駅(14分)より「東京国際クルーズターミナル駅」下車
●東京臨海高速鉄道りんかい線「東京テレポート駅」下車 徒歩約12分
●都バス(「東京国際クルーズターミナル駅前」下車)
・海01 地下鉄「門前仲町駅」より「豊洲駅前」經由「東京テレポート駅前」行き
・波01 出入「品川駅港南口」より「東京テレポート駅前」行き
●車【首都高速】
・首都高速湾岸線 横浜・大井・品川方面より東京港トンネル通過後「臨海副都心」出口
千葉・小菅・箱崎方面より「有明」出口
・首都高速11号線 竹芝・芝浦方面より「台場」出口
【一般道】臨港道路(レインボーブリッジ下層)「台場」出口

【入館料】無料
【開館時間】AM10:00~PM5:00 (“宗谷”乗船はPM4:45まで)
【休館日】●毎週月曜日 ●年末年始
(月曜日が祝日の場合は火曜日) (12/28~1/3)
【お問い合わせ】TEL: 03 (5500) 1111
〒135-8587 東京都品川区東八潮3番1号

令和元年(2019年)度 船の科学館 海の学び舎 わくわくキッズパーク

※各プログラムは中学生以下を対象としています。 ※各プログラムは変更になる場合があります。詳細は、船の科学館ホームページでご確認ください。

特別体験プログラム一覧

開催時間 ①11:00~12:00 ②13:30~14:30

定員 各回20名 ※受付は、各プログラム開始30分前から 別館展示場内にて行います。(先着順、当日受付のみ)

7.15 (月・祝) 浦島太郎のカメと うさぎとカメは違う!? 体験

～いろんなカメの違いを知ろう ウミガメ教室～

うみがめはどこで、何をして暮らしているのかな? 他の場所にすむカメとの違いは何か? 東京海洋大学うみがめ研究会のお兄さん、お姉さんと一緒にうみがめについて楽しく学ぼう!



協力: 東京海洋大学うみがめ研究会

7.20 (土) 海に広がるプラスチックごみって、どんなもの? 実験

海に流れ出したプラスチックごみの問題、生物にはどんな影響があるのかな? 海岸に落ちている小さなプラスチックを実際に観察しながら、私たちにできることを考えてみよう。



協力: 国立研究開発法人海洋研究開発機構

7.21 (日) 海からの贈りもの -メタンハイドレート- 体験 実験

“燃える氷”と呼ばれているメタンハイドレートってなんだろう? そんな疑問をメタンハイドレートの研究者が答えてくれます!“燃える氷”の実験を見たり、親子でボードゲームをして楽しく学ぼう。



協力: 東京海洋大学音響資源探査研究室

7.27 (土) 8.12 (月・振休) チリメンモンスターを 探せ 体験

チリメンモンスター(チリメン)は、シラス(ちりめんじゃこ)に混じっている海の生き物のことです。チリメン探しを通して、海の生き物の「食う」「食われる」の関係を学ぼう!



協力: 東京海洋大学魚類学研究室

7.28 (日) ポンポン船の工作教室 工作 実験

ロウソクの熱による水蒸気のおかげで進むポンポン船“水川丸”を作って実験してみよう! 船が進む仕組みや私たちの暮らしと船の関わりについて解説します。



協力: 日本郵船歴史博物館

8.3 (土) 魚のプロが教える エビの体の秘密 体験

「エビ」は水産物輸入金額でマグロと一位の座を争っているほど人気です。でもエビの姿をきちんと知っていますか? 魚のプロがエビの不思議な生態や身体の仕組みについて、本物のエビを見ながら解説します。



協力: 一般社団法人大日本水産会魚食普及推進センター

8.4 (日) お塩の実験教室 実験 工作

塩ねんどを作ろう! ※小麦アレルギーの方は参加をご遠慮ください

お塩と小麦粉で「ねんど」が作れる? 海水からつくられる「塩」には、味をつける以外のはたらきもあります。そんな塩のはたらきについて、皆さんとねんどを作りながら解説します。



協力: 塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会

8.10 (土) 身近なものはどこからやってくるの? 体験

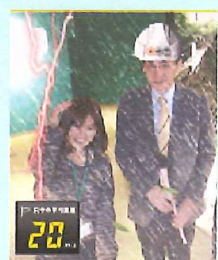
普段食べている食品や身に着けている服の多くは船で世界各地から運ばれています。船で物が運ばれる仕組みについて、東京の港を目の前に学んでみよう! 「ロープワーク」を使ってコースターも作ります。



協力: 東京海洋大学海事普及会

8.11 (日・祝) 台風は海からやってくる 体験

「台風が来た! すごい風と雨!」...でも、どのくらいすごいのでしょうか? 台風を目で感じることができる体験アトラクションや気象予報士とのクイズで「台風が来るとどうなる? いつ避難する?」などを楽しく学べます。



協力: 一般財団法人日本気象協会

8.15 (木) どうして船は浮くのかな? 実験 工作

いろいろな形の船を作ってみよう!

大きくて重そうな船はどうして海に浮かんでいられるのでしょうか。オリジナルの船を作って遊びながら、どうしてものが水に浮かぶのか、身の回りの不思議について考えてみませんか。



協力: 公益財団法人日本船舶海洋工学会海洋教育推進委員会

8.16 (金) お天気の不思議 実験

空に浮かぶ雲はどうやってできるの? どうしてゲリラ豪雨が起きるの? そんなお天気の疑問を解決! ビーカーの中で疑似的に「雲」を発生させる実験や電巻の仕組みの実験など、お天気の仕組みについて解説します。



協力: いであ株式会社

8.17 (土) クラゲの不思議 体験 工作

クラゲの研究をしている先生が海をゆらゆら漂うクラゲの不思議についてお話をしてくれるよ。実際に生きたクラゲのエサを食べる様子を観察したり、オリジナルクラゲ絵皿を作るよ!



協力: 北里大学海洋生命科学部

8.18 (日) イカスマイアートは 体験 工作

いかが?

イカのスマイでアートな夏はいかが? イカを解剖して、取り出したイカスマイで好きな絵を描いてみよう! 絵をながしながら、イカの体のヒミツも学べるよ。



協力: 江東区環境学習情報館えこっくる江東

8.24 (土) 海藻おしばでうちわを作ろう 工作

赤や緑といった色あざやかな海藻について、海での役割や東京湾でみられる種類について解説します。いろんな海藻を使ってオリジナルのうちわを作ってみよう!



協力: 公益社団法人観音崎自然博物館

8.25 (日) 南極体験授業 体験 工作

～真夏の冷え冷え実験工作教室～

第59次南極地域観測隊に同行した小学校の先生が、南極のすごさと不思議を伝えます。南極の氷をさわったり、ブリザード体験、コトコペンギンを作ったり、楽しく学べる60分です。



協力: 川崎市立菅小学校 教諭 山口直子

その他の催し

8.14 (水) 海と船のおはなし会 「ふなゆうれい」

定員なし 14:00~14:40

日本各地に伝わる海のおばけの伝説をもとにお話・絵ともソルティ フレンズ がつくったオリジナル紙芝居を読み聞かせします。続く、ミニ・ギャラリートークでは、昔の船や航海にまつわる言葉や習慣などを解説します。



協力: 船の科学館ボランティア "Salty Friends"

各プログラム当日は当館ホームページや報告書掲載のため、撮影を行う場合があります。掲載を希望されない方は、事前・事後に関わらず撮影者または係員までご連絡ください。ただし、印刷物や制作物の場合は、掲載後の削除には応じることができませんので、事前にご連絡をお願い致します。